

ランドスケープ

だいさくせん



大作戦

カードゲームの

あそびかた

②



▶「カードゲームのあそびかた①」から

カードのおきかた②

⑦LSにおくカードは「公開カード」の中からえらぶ

【2～4だんめ】をつくっている時は、おきたい「だん」の「公開カード」の中から1枚をえらびます。

ただし、【5だんめ】だけは、「山札」の1番上をめくります。

カードは、おける「だん」がきまっているので、「カラーライン」が「にじいろ」でも、ほかの「だん」にはおけません。



⑧おけるカードがある時は1枚えらんで かならずおく

「公開カード」に、おけるカードが1枚でもあれば、パス（カードをおかないこと）はできません。

⑨「公開カード」をつかったら かならず補充（ほじゅう）する

「公開カード」をLSにおいたら、かならずおなじ「だん」の「山札」の1番上をめくり、あいた「公開カード」のばしょに補充（「山札」からあなうめ）をします。

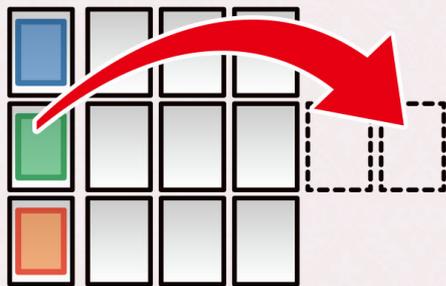
「公開カード」が5枚や7枚の時でも、その枚数になるよう「山札」をめくります。ただし、「山札」がなくなった時は、補充はしません。

⑩ おけるカードがない時は 「公開カード」を2枚ふやす

【2～4 だんめ】に、おけるカードがない時は、カードはおけません。

そのかわり、おけなかった「だん」の「山札」の上から2枚をめくり、「公開カード」をふやして、次のプレイヤーのターンにうつります。

次のプレイヤーからは、ふえた「公開カード」の中からLSにおくカードをえらべます。



-4-

⑪ おけるカードがなくても 「公開カード」をふやさない時

いちぶの「レンジャーカード」の「のうりよく」で、ついがの1枚をおけるのに、おけるカードがない時は、「公開カード」はふやしません。（そのまま次のプレイヤーのターンへ）

また、その「だん」の「山札」がなくなった時は、それ以上（いじょう）「公開カード」はふやしません。



-5-

⑫ プレイ人数と【5だんめ】の完成

LSの【5だんめ】が完成するのは、3～4人プレイ時は、【5だんめ】のカードを**1枚**をおいた時。

2人プレイ時は、【5だんめ】のカードを**2枚**おいた時です。

だれかの【5だんめ】が完成すると、ゲームは終了します。

⑬ 【5だんめ】カードのおきかた

「山札エリア」の【5だんめ】には、「公開カード」がありません。

【4だんめ】が完成したプレイヤーは、次のチャンスに【5だんめ】の「山札」の**1番上をめぐって**、ほかのプレイヤーに**見せ**、そのカードが自分のLSにおけるかかくにんします。

◆めくったカードをおける時

LSの【5だんめ】に、そのカードをおきます。

それで【5だんめ】が完成したら、**ゲーム終了**です。

まだ完成しない時（2人プレイで、【5だんめ】の1枚めをおいた時）は、そのまま次のプレイヤーのターンにうつります。

◆めくったカードをおけない時

「カラーライン」のちがいなどでLSにおけない時は、めくったカードを**うらむき**にして、【5だんめ】の「山札」の**1番下**にもどします。

そのまま次のプレイヤーのターンにうつります。

■ゲームが終了してからは**うちがわ**で▶

ゲームが終了したら

①「しょうごう(称号)カード」

◆ゲームでつかうカードのほかに、「しょうごうカード」があります。

◆LS を完成させたプレイヤーの前(まえ)には、その中から「1ばんのり」のカードをおきます。

「かんたんルール」では、「1ばんのり」のプレイヤーが**かち**です。



◆そのほかの「しょうごうカード」も、かかれた**条件** (じょうけん) に**あう** **プレイヤーのLS** に、その「しょうごうカード」をおきます。

※「かんたんルール」では、おいても、おかなくてもかまいません。

◆条件にあうプレイヤーが**2人以上**いる時は、**じゃんけん**などで、ゲットするプレイヤーをきめます。

ただし、**プレイヤー全員** (ぜんいん) が条件に**あっている時**は、その「しょうごうカード」はつかいません。

②「ゲームポイント」

◆「レンジャールール」の時は、自分のLSにあるカードの「**ゲームポイント**」の**合計**で**かち**をきめます。

◆「ゲームポイント」は、「いばしょ」「生きもの」「レンジャー」のほか、「しょうごうカード」にもあります。



◆「ハウネンエビ」「ホタル」「ニホンジカ」「イノシシ」…のように、LSにあるカードとのくみあわせで、ポイントが**プラス**や**マイナス**になるカードもあります。



+



+



+

+



◆「レンジャールール」では、自分のLSにあるカードの「ゲームポイント」合計が**1番大きい**プレイヤーが**かち**です。

■次はもっと「ふかい」たのしみかた▶

ランドスケープを とことん あじわう

◆「かかわり」でできた世界

生きものたちは、人もふくめて、
ふかかかわりながら生きています。

自然界（しぜんかい）では、食物連鎖（しょくもつれんさ）という、「たべたり、たべられたり」のかかわりが大切です。

そのほかにも、人が自然をこわしたり、ぎゃくに、生きものすみかをまもったり、なおしたり…

人のかかわりかたひとつでも、わたしたちの世界は、大きくかわってしまいます。

上下の「だん」のかかわりには、「たべたり、たべられたり」だけでなく、

「たすけあったり」「おなじエリアにすんでいたたり」といった、色々（いろいろ）なかたちがあります。

◆レンジャーと生きものたち

このゲームでのレンジャーは、LSを見まもり、「いばしょ」のかんりや、「生きもの」どうしのバランスをちょうせいするやくわりをしています。

そのため「レンジャー」の「カラーライン」には「にじいろ」がたくさんあります。



◆イマジネーション・タイム

このゲームは、しぜん・生きもの・人のかかわりなどを、楽しみながらかんがえるために作られました。

「ランドスケープ」ということばは、英語で景色(けしき)という意味(いみ)ですが、生きもの・かんきょう・人のくらし・れきし・文化(ぶんか)といった、たくさんの意味をこめたことばとしてもつかわれます。

このカードセットは、わたしたちがすむ世界の「ミニチュア」ばんです。

そんなゲームで、あなたがつくりあげた「ランドスケープ」は、どんな世界でしたか？

- ・生きものはたくさんいましたか？
- ・くうきや水はよさそうでしたか？

- ・人はすみやすそうでしたか？
- ・だれかにめいわくをかけたたり、かけられたりしましたか？
- ・100ねんごも同じ景色がありそうでしたか？…

できれば、ゲームが終わったあと、それぞれの「ランドスケープ」がどんな世界だったのかを、カードからみんなで想像(そうぞう)する時間、「イマジネーション・タイム」をすごすことをオススメします。

ゲームのカードを、プレイヤーでわけあうように、わたしたちも、ちきゅうを、たくさんのいのちでわけあいながら生きています。

そんなことを、すこしでもかんじてもらえれば、とてもうれしいです。

◆あそびかたムービー

かんたんにルールがわかる動画を
下の QR コードのページからごらん
いただけます。



SAVE JAPAN プロジェクト 2020

- 著作・制作：さばえNPOサポート
- 協力：(一社)環境文化研究所
日本NPOセンター
- 協賛：損害保険ジャパン株式会社
- このゲームは、SAVE JAPAN プロジェクトの
一環で作成／制作したものです。

©2020-2021 SABAE NPO SUPPORT
生きものイラスト：Kokoro Ichiyu
※QRコードは(株)デンソーウェブの
登録商標です